

火災報知機 (ホーチキ株式会社製 SS-2LH-10HCP)



約 50 秒おきに「ピッ ピッ ピッ」と音が鳴った場合は、「電池切れ」または「故障」になります。(どちらの症状かは判断できません。)

このシリーズは電池交換ができない製品となっておりますので、この警報音が鳴った場合は、以下の対処を行っていただき、新しい警報器をご購入下さい。

【対処方法】

点検スイッチを押して一時的に警報音を止めます。その後、完全に警報音を止めるために、内蔵電池を取り外します。

- ①ドライバーでネジ 2 本を抜き、カバーを取り外します。
- ②内蔵電池を取り出し、コネクタを抜き、電池を取り外します。

取り外した住宅用火災警報器や電池は市町村条例に基づいて廃棄して下さい。なお、電池は分解せず、コネクタ部分をテープで絶縁してから廃棄して下さい。

※ホーチキ株式会社ホームページより

注意：現在、明日香村では「独居高齢者等火災報知機給付事業」は実施していません。